

医療機関



救急隊



OSAKA EMERGENCY MEDICAL CARE INFORMATION SYSTEM  
+ 大阪府救急・災害医療情報システム +  
ORION  
Osaka emergency information Research Intelligent Operation Network system

# 説明会概要編【3時間】

Ver1.1

2015/11/25 午前

# 1. 本日のカリキュラム

## 【午前】

- 10 : 00 1. 当説明会に関する目的のご説明 (10分)  
【資料①】「説明会概要編」
2. ORIONに保持しているデータ項目のご説明 (10分)  
【資料④】「ORION画面項目説明編」  
※P1からP3のみご説明
- 10 : 20 5. 体験学習 1 (単表)  
【資料⑤】「分析システム体験学習編 1」帳票仕様書 1  
※前の画面をまねて一緒に作成しましょう。
- ①課題 1 : 一緒に作成しましょう。(30分)  
※「医療圏ごと連絡回数分布」を作成する。
- ②課題 2 : 課題 1 をコピーして部分変更し保存。(25分)  
※課題 1 を変更し「医療圏ごと連絡回数分布 2」を作成する。
- ③課題 3 : 課題 2 をグラフ表示する。(5分)
- ④課題 4 : 課題 2 をEXCEL等へ出力する。(5分)
- ⑤課題 5 : 課題 2 を削除する。(5分)
- 11 : 30 休憩 (10分)

# 1. 本日のカリキュラム

11 : 40 6. 体験学習 2 (連表)

【資料⑤】「分析システム体験学習編 2」帳票仕様書 2

【資料⑤】「分析システム体験学習編 3」帳票仕様書 3

①課題 6 : 一緒に一覧を作成しましょう。(25分)

※「理由分析レポート 明細」を作成する。

②課題 7 : 一緒に詳細を作成しましょう。(15分)

※「事案詳細レポート」を作成する

③課題 8 : 課題 5 をドリルスルー化。(10分)

12 : 30 8. 質疑応答 (20分)

## 2.本日の習得目標

- ①.ORIONデータベースを利用した運用例及び付帯事項  
※どんなことが出来るかなどの例や、取扱注意事項の習得
- ②.ORIONデータベース概要  
※事案情報、救急活動記録、患者情報など、データベース概要を習得
- ③.分析システムの基本オペレーション  
※基本的な利用方法を実際に利用し体験・習得

# 3.分析システム帳票に関して

## ①救急懇話会帳票（ > 共有 > 懇話会用）

懇話会資料	項目名	列の項目
○	【1】:搬送母数の確認	列の項目: 発生日(発生
○	【2】:搬送-医療リソースの状況	列の項目: 傷病6:搬送
○	【3】:搬送時間からの問題点	※未リンク、または本登録
○	【4】:患者搬送結果母数の確認	列項目: 紹介結果:スマ
○	(事案一覧)	傷病者情報, 2015-05-19 9
○	(事案詳細レポート 病院後)	医療機関が入力した病院
○	(事案詳細レポート 連絡結果)	スマートフォンで行った医
○	(事案詳細)	選択された事案の詳細を
○	(搬送連絡結果一覧)	搬送連絡結果情報, 2015-
○	1: (通知時間)	列の項目: 土日祝(シス
○	2: (搬送決定までの連絡回数)	列の項目: 傷病6:搬送
○	3: 入電~病院収容時間からの問題点	※未リンク、または本登録
○	3: 滞在時間からの問題点	※未リンク、または本登録
○	3: (入電~病院収容:平均最大)	※未リンク、または本登録
○	3: (滞在:平均最大)	※未リンク、または本登録
○	3: (現着:平均最大)	※未リンク、または本登録
○	4: (転送数)	列項目: 初診時転送:原
○	4: (転送率)	列項目: 初診時転送:原

保存不可（コピーして編集は可能）

懇話会で利用することを目的と作成した帳票を共有利用することを目的とした帳票群。

## ②保健所用帳票（ > 共有 > 保健所用）

保健所用	項目名	列の項目
○	2013医療機関別受入数	
○	2013医療機関別受入数 (コピー)	
○	2013医療機関別受入数 (コピー)	
○	2013医療機関別受入数 (コピー/種別別)	
○	三島(年齢区分別・事故種別・収容数) (コピー)	
○	三島(老人ホーム・傷病別・連絡回数) (コピー)	
○	南河内(=受入実態調査①)	
○	南河内(=受入実態調査②)	
○	南河内(=受入実態調査③)	4回以上のデータ
○	南河内(=受入実態調査④)	4回以上のデータ
○	南河内(=受入実態調査⑤)	重症以上傷病者用 現場
○	南河内(=受入実態調査⑥)	重症以上傷病者用 照会
○	南河内(=受入実態調査⑦)	重症以上傷病者用 11回
○	南河内(=受入実態調査⑧)	重症以上傷病者用 11回
○	泉州 内因性転送検証例抽出表【表】	20151006松岡先生依頼
○	泉州 四肢外傷検証対象抽出表【表】	H2710松岡先生依頼実施
○	泉州(入電~到着)最大値未完成	
○	泉州(実施基準)によらず病院選定	

【ネーミングルール】

1)名前：機関ID + 【帳票ID】 + 遷移番号 + 枝番\_帳票名（遷移名）：（バリエーション名）[個人名]  
 例）豊能保健所の場合「001【01】 0101\_搬送母数の確認（一覧）：（二次医療圏別）[大阪太郎]」  
 ※個人作成したものは名称を入れる。後日不要かの判断を行う時に使用。  
 ※機関ID-保健所=0：  
 01：豊能、02：三島、03：北河内、04：中河内、05：南河内、06：堺、07：泉州、99：大阪  
 部分を付け 001となる。

※機関ID-消防=1：  
 機関コードの下二桁 4270000180 の 18部分を付け 118となる。

2)説明：帳票の説明

例）診療科目：病院後情報の初診時担当診療科目（医療機関が本登録でない、または未リンクの場合は空白）

※帳票の目的やどの項目を使用しているか説明を記入

保健所にて作成した帳票を共有利用することを目的とした帳票群。

# 3.分析システム帳票に関して

## ③保健所・消防帳票（ > 共有 > 検証用）

帳票ID	帳票名	説明
(ワンプル区)療園ごと連絡回数分布	療園ごとの搬送先決定ま	療園ごとの搬送先決定ま
ORIONテストレポート	縦軸:事故種別 横軸:年	縦軸:事故種別 横軸:年
ワックイン統計事業No確認用	ワックイン事業確認用子レ	ワックイン事業確認用子レ
サンプルレポート 救急隊ごとの件数	傷病者情報, 2014-12-16 5	傷病者情報, 2014-12-16 5
ドラフト 編集中心レポート	搬送連絡結果情報, 2015-	搬送連絡結果情報, 2015-
レポート(搬送機関別_選定科目別)(守口市)消防局	ORION入力システムの傷	ORION入力システムの傷
受入実地調査ドリルスルー用	傷病者情報, 2013-06-28 9	傷病者情報, 2013-06-28 9
受入実地調査(様式1-1)	傷病者情報, 2013-06-27 4	傷病者情報, 2013-06-27 4
受入実地調査(様式1-2構築中)	傷病者情報, 2013-06-27 5	傷病者情報, 2013-06-27 5
受入実地調査(様式1-3)	搬送情報, 2013-06-27 5:0-	搬送情報, 2013-06-27 5:0-
受入実地調査(様式1-3)	搬送情報, 2013-06-27 5:0-	搬送情報, 2013-06-27 5:0-
受入実地調査(様式1-4構築中)	傷病者情報, 2013-06-27 5	傷病者情報, 2013-06-27 5
受入実地調査(様式2-1周産期)	傷病者情報, 2013-06-27 5	傷病者情報, 2013-06-27 5
受入実地調査(様式2-2周産期)	傷病者情報, 2013-06-27 5	傷病者情報, 2013-06-27 5
受入実地調査(様式2-2周産期) (Copy)	傷病者情報, 2013-06-27 5	傷病者情報, 2013-06-27 5

【ネーミングルール】

1) 名前: 機関ID + 【帳票ID】 + 遷移番号 + 枝番\_帳票名 (遷移名) : (バリエーション名) [個人名]  
 例) 豊能保健所の場合「001【01】0101\_搬送母数の確認 (一覧) : (二次医療圏別) [大阪太郎]」

※個人作成したものは名称を入れる。後日不要かの判断を行う時に使用。

※機関ID:保健所=0:

01 : 豊能、02 : 三島、03 : 北河内、04 : 中河内、05 : 南河内、06 : 堺、07 : 泉州、99 : 大阪部分を付け 001となる。

※機関ID:消防=1:

機関コードの下二桁 4270000180 の 18部分を付け 118となる。

2) 説明: 帳票の説明

例) 診療科目: 病院後情報の初診時担当診療科目 (医療機関が本登録でない、または未リンクの場合は空白)

※帳票の目的やどの項目を使用しているか説明を記入

消防・保健所にて作成した帳票を共有利用することを目的とし帳票群。

## ④消防共通帳票（ > 共有 > ORION標準）

帳票ID	帳票名	説明
	事故種別曜日別搬送人員調	縦軸:出場1の発生日 横
	事故種別曜日別搬送人員調(明細)	選択された傷病者情報の
	国表(04表_救急出場件数調)	縦軸:出場1の入電時間
	国表(04表_救急出場件数調)(明細)	選択された出場情報の明
	国表(06表_事故種別医療機関別搬送人員調1)	縦軸:告示別:傷病者の
	国表(06表_事故種別医療機関別搬送人員調1)(明細)	選択された傷病者情報の
	国表(06表_事故種別医療機関別搬送人員調1)(割合)	縦軸:ワックイン事例件数
	ワックイン	説明
	ワックイン樹形図データ	Excelのワックイン樹形図
	ワックイン樹形図データ(内訳)	Excelのワックイン樹形図
	事故種別医療機関別搬送人員調	縦軸:傷病者の搬送機関
	事故種別医療機関別搬送人員調(明細)	選択された傷病者情報の
	事故種別地域別不搬送件数調	
	事故種別地域別不搬送件数調(明細)	選択された出場情報の明
	事故種別平均経過時間	縦軸:傷病1の事故種別
	事故種別平均経過時間(明細)	選択された傷病者情報の
	傷病名(急病)別平均経過時間	縦軸:傷病7の傷病名:急
	国表(05表_搬送人員調)	縦軸:出場1の入電時間
	国表(05表_搬送人員調)(明細)	選択された傷病者情報の
	国表(06表_事故種別医療機関別搬送人員調2)	縦軸:告示別:傷病者の
	国表(06表_事故種別医療機関別搬送人員調2)(明細)	選択された傷病者情報の

保存不可 (コピーして編集は可能)

ORION標準として共有利用することを目的とした帳票群であり消防庁国表等が格納されている。

# 3.分析システム帳票に関して

## ⑤ローカル帳票（ > 各消防又は圏域名 > 検証用）



各消防又は保健所で個々に利用することを目的と作成した帳票群。  
(ログインユーザIDによりフォルダ表示内容が変化します。)

### 【ネーミングルール】

1)名前：機関ID +【帳票ID】+ 遷移番号+ 枝番\_帳票名（遷移名）：（バリエーション名）[個人名]  
例) 豊能保健所の場合「001【01】 0101\_搬送母数の確認（一覧）：（二次医療圏別）[大阪太郎]」

※個人作成したものは名称を入れる。後日不要かの判断を行う時に使用。

※機関ID:保健所=0：

01：豊能、02：三島、03：北河内、04：中河内、05：南河内、06：堺、07：泉州、99：大阪  
部分を付け 001となる。

※機関ID:消防=1：

機関コードの下二桁 4270000180 の 18部分を付け 118となる。

2)説明：帳票の説明

例) 診療科目：病院後情報の初診時担当診療科目（医療機関が本登録でない、  
または未リンクの場合は空白）

※帳票の目的やどの項目を使用しているか説明を記入

**注意：各自作成する帳票には条件文（フィルタ）は出来るだけ入れて下さい。**

**同時に複数の方が重い処理をリクエストすると、反応が遅くなり、場合によってはセッションが切れる場合があります。**

**その場合は暫くご利用を止めお待ち下さい。また、何度もクリック（サーバへリクエスト）しない様をお願い致します。**

## 6. ORIONデータベースご利用の注意事項

- ①. 1事案毎の情報は、個人情報に準ずるものであり、情報の漏えいや紛失等が無いよう、十分に注意して取扱いください。  
なお、不正な利用や漏えい、紛失、第三者の権利利益を不当に侵害する等、目的外利用が発覚した場合には、一切の利用を停止するとともに、救急医療対策審議会へ報告・相談の上、所要の措置を取らせていただきます。
- ②. 入力ミス等も有り得るため、全てが正しいデータとは限りません。  
また、一部のデータが欠落している場合もあります。
- ③. 当データベースはメを持ったものではなく、集計結果が変化する場合があります。  
目安として発生月の翌月末に医療機関側のデータが入り、翌々月末に消防機関側のデータが入ります。  
但し、消防本部・圏域により運用ルールは異なります。  
※各圏域での運用ルールをご確認の上、ご利用下さい